

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	南区スマート区役所事業			事業番号	215-019
担当部署名	南区役所	局		部	区政企画室 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上	
			有	取組の方向性	①行政のデジタル化の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市南区基本計画						
3	事業開始年度	令和 2 年度		点検年度	令和 5 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	区民 (令和3年7月時点137,046人)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	ICT等の先端技術の導入とすべての人にとってやさしい空間の創造により、安全・安心で高機能な区民サービスを提供する。 スマート区役所の取組を通じ、泉北ニュータウン地域におけるスマートシティを推進する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	ICT等の先端技術等を活用した生活の質 (QOL) の向上や地域課題の解決に向けた新たな取組を実施。 【令和2～5年度における主な取組】 (1) 来庁予約の推進 (2) 混雑状況の可視化 (3) 申請書作成支援 (4) 電子申請の推進 (5) 窓口拠点の拡充 (6) 遠隔相談 (7) 庁内案内 (8) デジタルサイネージの活用 (9) SNSの活用 (10) 効果的な動画配信 (11) 電子決裁の徹底 (12) RPAの活用 (13) 業務アプリの活用 (14) 自治会への情報伝達円滑化 (15) 自治会活動デジタル化支援 (16) テレワークオフィス運営					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	取組内容により異なる					
10	公民連携・協働事業	関係組織・関連施設と連携、地域及び民間との協働により取組を推進					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和5年度	
11 スマート区役所事業進捗率	%	目標値	—	10	30	100	
		実績値	—	10			
		達成率	—	100%			
当該指標を選定した理由		ロードマップに掲げる取組計画に基づき選定					
目標値の設定根拠・算出方法		令和5年度(目標値100%)までの取組計画として算定					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
12 南区役所におけるスマートシティ関連取組数	事業	目標値	—	2	5		
		実績値	—	2			
		達成率	—	100%			
当該指標を選定した理由		スマートシティ (スマート区役所を含む) 関連取組の積み上げが成果指標の達成に寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法		成果指標の達成に寄与する取組を各年度において設定					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	南区スマート区役所事業	事業番号	215-019
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	0	0	14,478	12,607	1,550
13 財源内訳	国支出金		14,478	12,607	
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源					1,550
14 人件費 (b)	0	0	12,300	20,090	24,600
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	0	26,778	32,697	26,150

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R2	決算	R2
16 事業費内訳	委託料	R2	決算	9,925	0	役務費	R2	決算	29	0
		R3	予算	747	747		R3	予算	0	0
	工事請負費	R2	決算	990	0	R2	決算			
		R3	予算	0	0	R3	予算			
	使用料及び賃借料	R2	決算	1	0	R2	決算			
		R3	予算	803	803	R3	予算			
	需用費	R2	決算	131	0	R2	決算			
		R3	予算	0	0	R3	予算			
	備品購入費	R2	決算	1,531	0	R2	決算			
		R3	予算	0	0	R3	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 南区役所におけるスマートシティ関連取組数	事業		2
② 上記①にかかる年間経費	千円		29,007
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		14,503,500
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>事業開始初年度である令和2年度においては、スマート区役所を推進する上での取組の方向性を示すロードマップの作成を行うほか、予約システムの導入、テレワークオフィスの開設などを実施しました。</p> <p>上記取組は、新型コロナウイルス感染症対応地域創生臨時交付金を活用して実施しており、テレワークオフィスについては令和2年度の稼働率が85%を上回るなど、南区におけるスマート区役所の推進並びに新型コロナウイルス感染対策に大きく寄与することができました。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>関係組織・関連施設との連携、地域・民間との協働により、「住む空間」、「働く空間」、「訪れる空間」など様々な側面から、ICT等の先端技術等を活用した生活の質（QOL）の向上や地域課題の解決に向けた新たな取組を実施することで、魅力的な都市空間を新たに創造し、南区に「行きたい」、「住みたい」、「住み続けたい」につなげる。</p> <p>また、ICT等の先端技術の導入においては、「デジタルファースト」推進と「デジタルデバйд」支援の両軸で進め、すべての人にとってやさしい空間の創造をめざす。</p>
----	--